10月12日朝の勉強会 テーマ「HPVワクチン」O先生

目標

HPVワクチンについて改めて知り、打つべきか打たないべきか学ぶ

HPVワクチンを打つべき対象について学ぶ

家族や友人、患者さんにHPVワクチンについて説明できるようになる

性活動を開始するとHPVに感染する可能性が誰にでもあり、初めての性交渉の前にHPVワクチンを接種することが理想的。

性交渉の経験があれば、すでにいずれかの種類のHPVに感染している可能性があり、ワクチン接種で得られる効果が下がる可能性がある。

HPVワクチンの副反応は60-95%くらいの症例に起こると報告されているが、93-97%は様子を見ていれば回復する症状が重くないものであり、重い副反応は3-7%と報告されている。

有害事象として報告された軽度の全身症状、重篤な全身症状 及び死亡は、ワクチン接種群とプラセボ群と比較すると、いず れも差がなかった。



Take Home Message 接種していない26歳以下の女 性、男性もHPVワクチン打と う! 自費だけど!

27歳から45歳の女性は産婦人 科医師と相談の上HPVワクチン 接種を検討しましょう。

HPVワクチンに限らず、正確な情報・知識を得て、患者さん・ 家族や友人に説明できるよう にしましょう。